

平成 26 年度 生活安全対策 上半期事業実績報告

1. 自主防犯活動への支援（町会・自治会等）

(1) 地域防犯リーダー養成講習会の開催【平成 17 年度～】

防犯パトロール活動を、より活発かつ効果的に実施できるよう、防犯パトロールの要領について講義と実習を実施。前年度受講者にはフォロー研修を実施。

※ 平成 26 年 9 月 27 日 フォロー研修会 参加者 34 名

平成 26 年 9 月 28 日 本講習 参加者 77 名（延べ修了者数 720 名）

(2) 自主防犯活動優良団体の認定【平成 19 年度～】

防犯協会から推薦を受けた町会・自治会の中から、活動組織、活動内容、活動の活発度等を審査し、自主防犯活動優良団体として平成 26 年度は 4 団体を認定。本年度認定の団体を含めて、これまでに 39 団体を認定。認定式は、10 月 15 日に開催された「八王子市民防犯のつどい」の中で実施した。

※ 平成 26 年度認定団体：

宇津木台東自治会、清川町自治会、南大沢町会、みなみ野三丁目町会

(3) その他

・反射帯ベスト、拍子木、合図灯などの防犯パトロールグッズを町会・自治会に貸与。

※ 平成 26 年度上半期 105 団体に貸与。

・防犯活動を行う町会・自治会に対し、市が一括してボランティア保険に加入。

2. 市内全域の安全対策

安全パトロールカー（通称：青パト）による市内全域パトロール【平成 16 年度～】

- ・青パト 4 台による、市内全域の防犯パトロールを実施。
- ・年末年始、祝日を除く毎日、時間帯や地域をローテーションして実施。
- ・事案の発生や警察署からの情報提供（立ち寄り）により、最新の犯罪発生状況を入力して当該地域の巡回強化等を実施。

3. 八王子駅周辺の安全対策

(1) つきまとい勧誘行為防止・置き看板等防止パトロール

【つきまといは平成 15 年度～、置き看板は 19 年度～】

- ・「八王子市生活の安全・安心に関する条例」に基づき、JR 八王子駅周辺に「八王子市安全安心指導員」を配置。つきまとい勧誘行為及び置き看板放置行為に対して、指導・警告を実施。

※ つきまとい指導・警告件数

(件)

年	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26 (9月末まで)
指導	1,629	1,230	631	315	116	87	75	75	92	97	141
警告	81	29	8	2	0	0	0	3	4	3	29
計	1710	1259	639	317	116	87	75	78	96	100	170

(2) 置き看板等合同パトロール

平成 26 年 9 月 29 日、嘱託員による置き看板パトロールでの再三の指導にもかかわらず、違反が常態化している店舗に対し、市と警察署が合同で巡回し、警告を行った。

※ 参加者：市生活安全部防犯課、道路交通部管理課、まちなみ整備部まちなみ景観課、八王子警察署交通規制係

・警告店舗数： 16 件

・対象店舗：8/23～9/22 の 1 か月間に 5 回以上指導した店舗。

(3) 客引き・スカウト行為等防止パトロール【平成 26 年 6 月 1 日 **条例改正施行**】

「八王子市生活の安全・安心に関する条例」に基づき、JR 八王子駅周辺の町会や商店会から推薦を受けた「客引き行為等防止指導員」と、「八王子市安全安心指導員」及び警察官の 3 者による、監視・巡回を実施。 ※ 実施回数等は別紙参照

(4) 八王子駅周辺安全対策協議会の開催【平成 19 年度～ (H19～21 年度は前身)】

八王子駅周辺の安全安心を協議する場として設置。

※ 平成 26 年 7 月 8 日開催。「八王子市生活の安全・安心に関する条例」の改正後の状況について協議。

(5) 生活安全パトロールの実施【平成 14 年度～】

繁華街の環境浄化を目的に月 1 回、市、八王子警察署、地元町会、商店会など合同でパトロールを実施。区域は JR 八王子駅周辺。参加者は、市長、警察署長、地元関係者など 80 名程度。定期的に啓発キャンペーンを実施。

※ 平成 14 年度から 26 年 10 月まで、延べ 122 回実施。

4. 防犯情報の提供

(1) 犯罪被害発生状況・不審者情報の提供【平成 16 年度～】

市内警察署、市教育委員会等より情報提供を受け、防犯に役立つ情報を提供。

- ・【週刊】市内の犯罪被害発生状況・不審者情報をまとめた PDF ファイルを、週 1 回配信。主に、町会・自治会等向け。

※ 平成 26 年 10 月 21 日現在 登録者数（有効利用者）2,356 名

- ・【防犯】随時、不審者情報や振り込め詐欺などの防犯情報の配信と、週 1 回の犯罪被害発生状況の配信。主に、個人の携帯電話、パソコン向け。

※ 平成 26 年 10 月 21 日現在 登録数（有効利用者）24,411 件

- ・ソーシャルメディア（ツイッター、フェイスブック）を活用した防犯情報の提供を平成 26 年 8 月 28 日から開始。
- ・地元ケーブルテレビ「JCN テレメディア」のデータ放送で、文字情報として放送。
- ・その他、ホームページ、市民センター等の施設で掲載。

(2) 広報はちおうじへの掲載

特殊詐欺対策など ※ 平成 26 年 10 月 15 日号まで 15 記事掲載

(例：平成 26 年 5 月 15 日号『6 月 1 日から客引き・スカウト行為などを禁止します』)

5. その他の防犯啓発活動

(1) 八王子市防犯指導員（セーフティサポーター）の訪問活動【平成 17 年度～】

警察官 OB（11 名）による町会・自治会や各家庭への防犯指導や子どもの下校時の見守り等を実施。

※ 平成 26 年度 9 月末まで

全体会議 2 回、活動回数 68 回、防犯講習会 6 件、特殊詐欺チラシ配布 5,000 枚以上

(2) 八王子市防犯の日（毎月 20 日）【平成 16 年 9 月 20 日～】

前後数日間、本庁舎広告塔へ「防犯は 一人の目より 地域目（八王子市安全・安心まちづくり標語）」（平成 16 年 9 月 20 日決定）の懸垂幕を掲示。

(3) 防犯啓発チラシ等の配布

- ・市内鉄道主要駅周辺や各種イベントにおいて、市民に対し防犯に関する啓発活動を実施。

(主な実施内容)

- ・「長寿を祝う会」における還付金詐欺注意喚起チラシ配布 対象者：約 9,000 名
- ・「バイク盗撲滅キャンペーン」

市内大学のバイク駐輪場において注意喚起チラシ・啓発品配布 約 700 名

※ 平成 26 年 7 月に 拓殖大学、創価大学、東京工科大学の各大学で管轄の警察署や母の会などと合同で実施。

(4) キッズパトロール隊防犯教室【平成 24 年度～】

学校の休み期間を利用して小・中学生に対して、パトロールなどの活動を通じて、自分たちの地域の安全安心について考えてもらう機会とし、地域ぐるみの防犯意識を醸成することを目的とする。今年度は、南大沢警察署や南大沢母の会の協力のもと、落書き消去活動やパトロールカー乗車による広報体験を行った。

※ 参加者数:小中学生 12 名。平成 26 年 8 月 6 日に実施。

(5) 落書き消去活動

- ・市所管の公園、道路等公共施設の落書きは、迅速に消去。
- ・各警察署、防犯協会、母の会や地元町会等と合同で消去活動を実施。

※ 平成 26 年度 10 月 20 日まで 八王子駅の陸橋など 7 回参加。

6. 各警察署等との連携活動

(1) 防犯協会及び警察関係との合同行事

八王子・高尾・南大沢警察署及び各防犯協会と連携し、「八王子市民防犯のつどい」等の行事を開催し、防犯に対する市民の意識の高揚を図った。

※ 平成 26 年 10 月 15 日 「八王子市民防犯のつどい」をいちょうホールで開催。

お笑い芸人による犯罪被害防止トークショーや特殊詐欺被害体験発表などを行った。

(2) 八王子市防犯対策連絡会の開催【平成 21 年度～】

市、八王子・高尾・南大沢警察署、各防犯協会、各母の会と生活安全対策に関する情報の共有等を図るため連絡会を開催。

※ 平成 26 年上半期は 2 回開催（5 月 13 日、7 月 2 日）下半期 2 回実施予定。

7. その他

(1) 八王子市空き家の適正管理に関する条例【平成 25 年 4 月 1 日施行】

防犯・防災上管理不全な状態となっている空き家の所有者等に対し、指導等を行い、自主的な適正管理を促した。

※ 平成 26 年度 9 月末現在

相談件数 34 件、条例適用件数 13 件のうち解決件数 6 件（解決率 46%）

(2) 八王子市暴力団排除条例【平成 24 年 4 月 1 日施行】

不当要求防止責任者講習会を開催。市職員（主査以上）を対象に、（公財）暴力団追放運動推進都民センターによる、暴力団員等からの不当要求に対する具体的対応要領等の講習。

※ 平成 26 年度は、1 月 9 日、2 月 9 日に開催予定。

(3) 子どもを守る事故犯罪ゼロ作戦の展開【平成19年～】

夏休みや冬休みの長期休業の間、「防げる被害を未然に防ぐ」を合言葉に、職員が公私で外出する際に子どもを見守るほか、公園等の市施設の設備点検などを実施。

※ 夏休み実施期間：平成26年7月18日から8月31日まで。

(4) 「八王子市安全・安心まちづくり指針」の改正【平成26年6月改正】

平成16年度に策定した市の防犯対策への取り組み方針を定めた「安全・安心まちづくり指針」が、策定から10年が経過し、社会情勢の変化や市民の防犯対策への関心が高いことを踏まえ、「八王子ビジョン2022」に掲げられた「地域力を生かした安全で安心なまちづくり」を着実に実行するため、新たに「八王子市安全・安心まちづくり防犯対策方針」として改正した。

(5) 「特殊詐欺根絶アクションプログラム・東京」への参加

警視庁、東京都、経済団体等がタッグを組んではじめた事業者向けの特殊詐欺未然防止広報啓発プログラムである「特殊詐欺根絶アクションプログラム・東京」に市が参加し、職員が率先して特殊詐欺に対する理解を深めるため、パソコンなどの情報機器を使用して特殊詐欺について、eラーニングにより学習し、親や祖父母などが被害にあわないための簡単な電話訓練を行った。

※ 第1回 平成26年4月16日から5月20日まで実施

市職員参加者数 2,460名

第2回 平成26年10月1日から10月31日（現在実施中）